

平成 30 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック  
代表者名 代表取締役社長 高橋 順一  
(コード：4952 東証第二部)  
問合せ先 取締役管理部長 深澤 良彦  
(TEL. 03-5825-5511)

### 当社連結子会社の増資引き受け、連結子会社の異動及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月 13 日の取締役会において、当社の連結子会社である SDS Ramcides CropScience Private Limited(以下、「Ramcide 社」という)が行う第三者割当増資についてその全額を当社が引き受けること及び当社増資引受けにより増加した株式を含めた当社が保有する全株式の譲渡に関する決議を行いましたので、お知らせいたします。

本株式譲渡における条件として、当社の Ramcide 社における保証債務 3,094 百万円のうち、Ramcide 社が行う第三者割当増資の引き受けにより 2,244 百万円を返済し、残額 850 百万円については、既存株主である Ramcides 社創業家 3 名の責任において、Ramcides 社が資金調達し、返済することとします。

本株式譲渡が実行された場合、子会社株式売却損 1,104 百万円を特別損失に計上予定です。また、債務保証損失引当金繰入額として 633 百万円を特別損失に計上予定であり、合計 1,737 百万円を平成 30 年 3 月期個別決算において特別損失に計上予定です。

なお、本株式譲渡が 3 月中に予定通り実行された場合、Ramcides 社は当社の連結の範囲から除外されることになり、当社は平成 30 年 3 月期年度決算から単独決算に移行することになります。

### 記

#### 1. 異動の理由

当社は平成 25 年 1 月に Ramcides 社株主から発行済株式の 65%を取得し、同社を連結子会社化致しました。その目的は、同社は成長著しいインドにおいて、インド国内全域に亘る販売網や多様なジェネリック農薬やユニークな機能性肥料の製造・販売及び研究開発機能を有しており、当社の海外戦略の中核企業に成長することを期待したためです。

しかしながら、Ramcide 社は天候に大きく依存した農薬市場における環境変化や法律や税制、商慣習などの事業環境変化への対応の遅れから、収益力や成長性が低下しており、平成 29 年 3 月期には債務超過状態に陥りました。

このような状況下、当社は限りある経営資源の最適配分を行う上で、当社の収益力向上、経営の効率化を図るため、Ramcides 社株式の売却を検討してまいりました。

#### 2. 異動の方法

下記 4 に示す当社増資引受けにより増加した株式を含めた当社が保有する全株式を、既存株主である Ramcides 社創業家 3 名に譲渡いたします。

本株式譲渡における条件として、当社の Ramcide 社における保証債務 1,820 百万インドルピー (3,094 百万円) のうち、Ramcide 社が行う第三者割当増資の引き受けにより 1,320 百万インドルピー (2,244 百万円) を返済し、残額 850 百万円については、既存株主である Ramcides 社創業家 3 名の責任において、Ramcides 社が資金調達し、返済することとします。

注) 1 インドルピー=1.7 円 (平成 30 年 2 月平均レート) で換算しております。以降、全て同様です。

#### 3. Ramcides 社の概要

|     |     |  |
|-----|-----|--|
| (1) | 名称  | SDS Ramcides CropScience Private Limited |
| (2) | 所在地 | インド共和国 タミル・ナドゥ州 チェンナイ                    |

|     |                            |   |              |              |
|-----|----------------------------|---|--------------|--------------|
| (3) | 代表者の役職・氏名                  | 和田 浩 (Managing Director)  |              |              |
| (4) | 資本金                        | 81 百万インドルピー (約 138 百万円、増資前)   |              |              |
| (5) | 事業の内容                      | 農業用資材の開発、製造及び販売   |              |              |
| (6) | 設立年月日                      | 1973 年  |              |              |
| (7) | 大株主及び持ち株比率<br>(増資前)        | 株式会社エス・ディー・エス バイオテック 65.00%<br>R. NARASIMHAN, R. PADMANABAN, R. GOPAL (Ramcides 社創業家 3 名) 35.00%  |              |              |
| (8) | 上場会社と当該会社の<br>関係<br>(本日現在) | (資本関係) 当社は当該会社の議決権の 65%を保有しております。<br>(人的関係) 当社取締役 2 名が当該会社の取締役を兼任しております。<br>当社従業員 1 名が当該会社の代表取締役を務めております。<br>(取引関係) 当社は当該会社の債務を保証する契約を当該会社取引銀行<br>に差し入れております。 |              |              |
| (9) | 最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (単体)    |   |              |              |
|     | 決算期                        | 平成 27 年 3 月期  | 平成 28 年 3 月期 | 平成 29 年 3 月期 |
|     | 純資産                        | 749,876 千円  | 1,340 千円     | △738,065 千円  |
|     | 総資産                        | 4,896,253 千円  | 4,310,781 千円 | 3,212,496 千円 |
|     | 1 株当たり純資産                  | 9.15 円  | 0.02 円       | △9.00 円      |
|     | 売上高                        | 4,109,078 千円  | 3,017,721 千円 | 2,735,674 千円 |
|     | 営業利益                       | 279,125 千円  | △335,712 千円  | △421,534 千円  |
|     | 経常利益                       | 17,179 千円   | △610,618 千円  | △726,657 千円  |
|     | 当期純利益                      | 18,547 千円   | △748,535 千円  | △739,406 千円  |
|     | 1 株当たり当期純利益                | 0.23 円  | △9.13 円      | △9.02 円      |
|     | 1 株当たり配当金                  | —   | —            | —            |

注 1) 1 株当たり純資産及び 1 株当たり当期純利益は、当該会社の増資前株式数である 81,986,344 株を使用して算定しております。

注 2) Ramcides 社は 3 月決算会社であります。当社はこれまで連結決算上は Ramcides 社 1-12 月の業績を取り込んでおります。

#### 4. 当社連結子会社が行う第三者割当増資の当社引き受けについて

|     |                       |   |
|-----|-----------------------|---|
| (1) | 発行新株式数                | SDS Ramcides CropScience Private Limited 普通株式 1,320,000,000 株 |
| (2) | 発行価額                  | 1 株当たり 1 インドルピー   |
| (3) | 発行価額の総額               | 1,320 百万インドルピー (2,244 百万円)                                    |
| (4) | 資本金組入額                | 資本金 1,320 百万インドルピー (2,244 百万円)                                |
| (5) | 割当日                   | 平成 30 年 3 月 16 日 (予定)   |
| (6) | 払込期日                  | 平成 30 年 3 月 15 日 (予定)   |
| (7) | 割当先および株式数             | 当社 1,320,000,000 株  |
| (8) | 増資後の資本金               | 1,401 百万インドルピー (約 2,382 百万円)                                  |
| (9) | 取得後の保有株式数<br>および議決権比率 | 当社 1,373,290,944 株 (97.95%)                                   |

#### 5. 株式譲渡の相手方の概要 (平成 30 年 3 月 13 日現在)

|     |     |   |
|-----|-----|---|
| (1) | 名称  | R. NARASIMHAN, R. PADMANABAN, R. GOPAL<br>(既存株主である Ramcides 社創業家 3 名) |
| (2) | 所在地 | インド共和国 タミル・ナドゥ州 チェンナイ市  |

#### 6. 譲渡株式数、譲渡価格および譲渡前後の所有株式の状況

|     |           |                                    |
|-----|-----------|------------------------------------|
| (1) | 異動前の所有株式数 | 1,373,290,944 株                    |
| (2) | 譲渡株式数     | 1,373,290,944 株                    |
| (3) | 譲渡価格      | 5,329 千インドルピー(約 9,060 千円)          |
| (4) | 異動後の所有株式数 | 0 株 (議決権の数: 0 個、発行済株式総数に対する割合: 0%) |

#### 7. 株式売却に関する日程

|     |           |                       |
|-----|-----------|-----------------------|
| (1) | 取締役会決議日   | 平成 30 年 3 月 13 日      |
| (2) | 株式譲渡契約締結日 | 平成 30 年 3 月 13 日      |
| (3) | 株式譲渡実行日   | 平成 30 年 3 月 27 日 (予定) |

#### 8. 子会社株式売却損及び債務保証損失引当金繰入(特別損失)の計上について

上記のとおり本株式譲渡が実行された場合、債務保証損失引当金残高 1,131 百万円(過年度計上済みの 498 百万円、及び単体決算上で当期計上予定の債務超過引当金繰入額 633 百万円分との合計)を加味した投資簿価 1,113 百万円と譲渡価格 9 百万円との差額 1,104 百万円を、子会社株式売却損として計上予定です。

従って、平成 30 年 3 月期個別決算において、子会社株式売却損 1,104 百万円及び債務保証損失引当金繰入額 633 百万円の合計 1,737 百万円を特別損失として計上する予定です。

#### 9. 今後の見通し

本株式譲渡が 3 月中に予定通り実行された場合、Ramcides 社は当社の連結の範囲から除外されることになり、当社は平成 30 年 3 月期年度決算から単独決算に移行することになります。平成 30 年 3 月期個別業績予想については現在精査中です。開示すべき事実が発生した場合はすみやかに開示致します。

なお、本株式譲渡が 4 月となった場合には連結決算が継続されることとなり、上記 8 に記載の子会社株式売却損は平成 30 年 3 月期個別決算において子会社株式評価損として計上致しますが、子会社株式評価損及び債務保証損失引当金繰入は連結決算では消去されるため、連結決算への影響はありません。

以 上